

＜マルチクライアント特別調査企画のご案内＞

拝啓 貴社益々御隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度弊社では下記の特別調査を企画し、ご予約のお申込みを募集しております。

工場ユーティリティ設備運用管理委託ニーズ実態総調査

ご多忙中恐縮ですが、調査企画書をご高覧の上、ご購入のご検討を賜ります様、謹んでお願い申し上げます。

今後の貴社ご事業の方向性選択の一助として、お役に立てます事を祈念し、是非この機会にお申込み賜ります様、お待ち申し上げます。

お問合わせやお申込みにつきましては、企画書巻末のお申込書や、E-mail、お電話等で、担当者までご連絡頂けましたら幸いです。

尚、本企画については、予約特典として発刊日前日までにお申込書を頂いたお客様に限り、報告書のPDF版を無償提供いたしております。

先ずはご案内方々お願い申し上げます。

敬具

株式会社富士経済

ソーシャル・ソリューション事業部

＜企画担当：八浪 佑亮＞

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア

TEL:03-3241-3480

FAX:03-3241-3481

E-mail:yusuke.yatsunami@fuji-keizai.co.jp

＜マルチクライアント特別調査企画＞

工場ユーティリティ設備運用管理委託ニーズ実態総調査

2026年7月

株式会社富士経済

ソーシャル・ソリューション事業部

＜企画担当:八浪 佑亮＞

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア

TEL:03-3241-3480

FAX:03-3241-3481

E-mail:yusuke.yatsunami@fuji-keizai.co.jp

工場ユーティリティ設備運用管理委託ニーズ実態総調査

2. 企画の背景と目的

- 製造業の工場では、蒸気・冷熱・圧縮空気などのユーティリティ設備が、生産を支える基盤設備として機能している。供給停止や品質変動は生産停止や品質不良に直結し得る一方、職員の高齢化、設備老朽化、24時間運転、夜間休日対応、外注先確保難などを背景に、設備管理・保全の運用負荷が高まっている。
- また、オンサイトサービスはエネルギー費用削減として以前から行われてきたが、機器の高効率化により、オンサイトサービスによるエネルギーコスト削減余地はほとんどなくなってきた。一方、ユーティリティ設備の運用管理人員は、高齢化が顕著になってきており、5年、10年先を見据えた場合、どのように運用管理していくか現在より対策を立てておく必要がある。
- このような背景から、運転監視や点検・保全の品質を維持しながら負荷を低減する手段として、ユーティリティ設備の運用管理を外部に委託するサービスが注目され始めている。委託形態は遠隔監視から駆け付け対応、常駐O&Mまで幅があり、工場の停止許容度や体制、設備構成によって成立条件が異なる。また、責任分界、KPI/SLA、セキュリティ等の条件に加え、現状の保守管理費との比較を踏まえた料金許容度が導入判断を左右する。
- そこで本調査では、工場への電話ヒアリングにより、設備構成・運用体制・トラブル実態・現状の保守管理費を把握したうえで、どのターゲットがどの程度の価格帯でユーティリティ設備のまるごと運用委託を求めているかを明確化することを目的に調査を実施する。

3. 調査ポイント

- ① ユーティリティ設備をまるごと運用委託を望む有望ターゲットを明確化
- ② ユーティリティ設備の運用委託する際の費用感を分析
- ③ 停止リスク、責任分界、SLA/KPI、セキュリティ、工事・体制制約などの委託判断の条件を整理

4.調査項目

【総括編】

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">1. ユーティリティ設備の有望ターゲット
(業種、常駐人員、保守管理費、トラブル頻度など)2. 料金許容度のレンジ整理と現状費用との関係
(現状保守費との比較、どの条件なら許容が広がるかの傾向)3. 運転・保全体制の現状パターン
(常駐/当直、内製/外注の傾向など)4. 保守管理費の現状レンジ
(工場タイプ別の概算レンジ整理) | <ul style="list-style-type: none">5. 運用課題の類型
(人材・属人化・老朽化等、課題の分布)6. ユーティリティ設備まるごと運用管理委託の導入状況
(導入済/検討中/未検討の分布など)7. 委託判断の主要条件と障壁の整理
(KPI/SLA、許容できないリスク)8. 今後のユーティリティ設備運用管理において求められるサービス |
|---|---|

【工場実態編】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">1. 工場概要2. ユーティリティの設備構成（保有状況、台数）
(自家発/蒸気ボイラ/冷凍機など)3. 現行の運転・保全体制
(内製常駐人数/外部委託常駐人数、外部委託先企業名)4. 現状の保守管理費（概算）
(運用管理費、保守委託費、故障対応費)5. 運用上の課題とボトルネック
(人材、老朽化、夜間休日など) | <ul style="list-style-type: none">6. ユーティリティ設備のまるごと運用管理委託の意向
(導入済/検討中/未検討、委託内容の概要/一部機器（自家発電設備、ボイラーなど）)7. ユーティリティ設備のまるごと運用管理委託の要求範囲
(日常点検/定期点検/オーバーホール機器交換/最適化、遠隔監視/常駐O&M)8. 有資格者に関する運用管理委託の意向
(在籍する有資格者、有資格者業務の委託済/検討中/未検討)9. 委託判断の重視条件（KPI/SLA）と許容できないリスク
(停止・復旧・供給品質・原単位/コスト、責任分界、セキュリティ、品質影響)10. 委託料金の許容度（概算）
(現状費＋〇%まで/月額〇〇万円まで/成果連動なら許容 等) |
|--|---|

5.調査対象

対象業種

業種	調査対象工場：第一種エネルギー管理指定工場		予定ヒアリング件数 (アウトプット社数)
	件数	割合	
1.金属加工（鉄・非鉄）	792	14.8%	50件
2.化学（有機・無機・医薬）	785	14.6%	
3.食品・飲料	779	14.5%	
4.自動車・自動車部品	520	9.7%	
5.電気・電子	631	11.8%	
6.紙・パルプ	258	4.8%	
7.窯業・土石	382	7.1%	
調査対象計	4,147	77.3%	
その他業種	1,220	22.7%	
総計	5,367	100.0%	

- ・ 本調査では主要7業種を横断して、サービス開発に必要な代表的パターンと導入条件を抽出することを目的に予定ヒアリング件数を50件に設定した。
- ・ ユーティリティ設備の保有規模が大きく、設備停止が操業や製品品質に及ぼす影響も大きい第一種エネルギー管理指定工場を選定する。
- ・ 第一種エネルギー管理指定工場のうち主要7業種（全業種の77.3%）を対象とし、ヒアリングは業種偏りなくバランスよく実施する。

対象設備（機械室・ボイラ室で集中管理されている設備）

自家発電設備、ボイラ、冷凍機、受変電設備、コンプレッサ

ユーティリティ設備まるごと運用管理委託の定義

資産保有型ではなく、資産は工場持ちのままO&Mを外部化する形

6.調査スケジュール

フロー	2026年 7月	8月	9月	10月	11月
申し込み募集		〆切：2026年8月7日（金）			
ヒアリング・市場調査	●————→				
分析・レポートिंग			●————→	納品日：2026年10月19日（月）	

7.募集要項

募集期間	2026年8月7日（金）迄
発刊日	2026年10月19日（月）
お申込費用	書籍版：税込 990,000円（税抜 900,000円） 書籍/PDF版セット：税込 1,089,000円（税抜 990,000円） ネットワークパッケージ版：税込1,485,000円（税抜 1,350,000円）
ご請求/お支払方法	納品時に全額ご請求させていただきます。
レポート体裁	書籍版：A4判バイnder綴じ PDF版：CD-ROM ネットワークパッケージ版：バイnder綴じ報告書+CD-ROM（PDFファイル） ：バイnder綴じ報告書+PDFファイルダウンロード（ファイル共有アプリケーション:Box）
お申込方法	企画書巻末の「お申込書」にご記入の上、E-Mail若しくはFAXにて、担当者までご送信下さい。

7. 備考

＜当調査企画のお問合せ先＞

株式会社富士経済 ソーシャル・ソリューション事業部 第一部

担当:八浪 佑亮

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア

TEL: 03-3241-3480

FAX: 03-3241-3481

E-mail: yusuke.yatsunami@fuji-keizai.co.jp

URL: <https://www.fuji-keizai.co.jp/>

マルチクライアント特別調査企画お申込書

調査企画名

工場ユーティリティ設備運用管理委託ニーズ実態総調査

いずれかに○	お申込み内容【納品物】		頒価
	書籍版	バインダー綴じ報告書	990,000円（税抜 900,000円）
	書籍/PDF版セット	バインダー綴じ報告書+CD-ROM（PDFファイル）	1,089,000円（税抜 990,000円）
	ネットワークパッケージ版 ※1	バインダー綴じ報告書+CD-ROM（PDFファイル）	1,485,000円（税抜 1,350,000円）
	ネットワークパッケージ版 ※1	バインダー綴じ報告書+PDFファイルのダウンロード提供 （ファイル共有アプリケーション：Box）	1,485,000円（税抜 1,350,000円）

注：予約特典として発刊日前日までにお申込書をお送り頂いたお客様に限り、書籍版のお値段で書籍/PDF版セットをご提供いたします

※1「ネットワークパッケージ版」・・・株式会社富士経済およびそのグループ会社が提供する“電子データ企業内ネットワークサービス”です。 利用可能範囲は、本サービスを利用する法人のすべての事業所とし、親会社、子会社、関連会社は含まないものとします。お申込の際は、<https://www.fuji-keizai.co.jp/service/np.html>から、利用約款をご確認の上、☐利用約款に同意する ヘチエックをお願いします。

貴社名
〒 御住所
TEL FAX
所属部署名
役職名
御芳名
E-Mail Address

◆お支払日	年	月	日
	年	月	日
◆お支払日	毎月	日締め	日払い
請求書は後日郵送致します。			
ご記入いただきます個人情報は、お問い合わせへの対応およびレポートのご購入申込への対応に利用させていただきます。			
「個人情報の取り扱いについて」 (https://www.fuji-keizai.co.jp/policy/03_fk.html) にご同意いただける場合のみ個人情報をご記入下さい。			
(株)富士経済 個人情報問い合わせ窓口 TEL03-3241-3480（個人情報保護管理者）			